

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立		記入例		書	
フリガナ	ツヤマ タロウ				
①氏名	津山 太郎		世帯主(主たる生計維持者)を記入		
②生年月日	昭和・平成 50年 1月 1日 満(46)歳				
③住所	津山市山北520				
④電話番号	×××-××××-×××× (日中連絡ができる番号を記入して下さい)				
⑤個人番号(マイナンバー)	(わからない場合は空欄でも可)				
⑥次の1から4のいずれかの場合であること (1.~4.のいずれか該当する数字を○で囲んだうえ、該当する方に記載) ※記載内容については、社会福祉協議会に照会させていただくことがあります。					
申立事項	① 総合支援資金の再貸付を受け終わった		再貸付終了等の確認書類が必要。		
	受けていた時期	令和 3年 3月 ~ 5月			
	再貸付を受けていた社会福祉協議会	津山市社会福祉協議会			
	② 総合支援資金の再貸付が借入最終月である		収入(月額)は収入関係書類の額と一致が必要。		
	受けている時期	令和 年 月 ~ 月			
	再貸付を受けている社会福祉協議会				
	③ 総合支援資金の再貸付を申請したが、不承認となった		申請日の属する月の収入を記載。申請日が7月15日の場合、7月分の月収を記入すること。当月分の月収がわからなければ、前月の収入を記入。		
	申請した時期	令和 年 月 日 (頃)			
	再貸付を申請した社会福祉協議会				
	④ 総合支援資金の再貸付の申請のために必要な、自立相談支援機 ことができず、再貸付の申請をできなかった		定期的に支給される年金や児童扶養手当等の公的給付は収入に含まれる。 預貯金等は預貯金口座の残額と一致が必要		
相談した時期	令和 年 月 日 (頃)				
再貸付を相談した自立相談支援機関等					
⑦世帯の生計を主として維持している者であること (右欄にチェック) <input checked="" type="checkbox"/>					
⑧申請者及び申請者と同一の世帯に属する者の収入及び預貯金が次					
フリガナ	ツヤマ タロウ	ツヤマ ハナコ	ツヤマ イチロウ		
氏名	津山太郎	津山花子	津山一郎		
続柄	本人	妻	父		
生年月日	S50.1.1	S55.2.1	S30.3.1		
収入(月額)	80,000円	0円	50,000円	円	130,000円
預貯金等	150,000円	0円	30,000円	円	180,000円
※申請日の属する月の収入(月額)が確実に推計できる場合はその額を、変動あるときは収入の確定している直近3か月の平均収入を記載する。雇用保険の失業等給付、児童扶養手当等各種手当も合算する。					
上記の申立事項に相違なく、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給を申請します。					
令和 3年 7月 10日			自署の場合、押印は不要		
津山市長 殿			申請者氏名 津山 太郎		

【受取口座記入欄】 (長期間入出金のない口座を記入しないでください。)

金融機関名 (ゆうちょ銀行を除く)	支店名	分類	口座番号 (右詰めでお書きください)	口座名義 (カナ)
晴れの国おかやま 1. 銀行 4. 信連 2. 金庫 農協 3. 信組 6. 協 7. 信漁連	津山駅前	支店 本・支所 出張所 普通 2. 当座	1 2 3 4 5 6 7	ツヤマ タロウ
金融機関コード 7 8 3 7	支店コード 1 8 7			

※ゆうちょ銀行の場合は、「振り込み用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」(通帳見開き下部に記載)をご記入ください。

振込口座通帳の写しと一致が必要

(注意事項)

申請内容は正しく記載してください。偽りその他不正の行為により、生活困窮者自立支援金を受けたり、又は受けようとしたときは、不当利得として返還請求されることとなります。また、不正の内容が悪質な場合には、刑事告発を行うことがあります。